

助数詞について

物の数え方は、一個、一匹、一本、一枚など多用される助数詞があります。

生徒が修学旅行で京都の寺を訪ねたとき「この立派な鐘は一ついくらですか」と訊いたら、住職から「釣鐘は一つではなく、『一口』（いっこう）です」と数え方を教えられ、値段を聞きそびれてしまったそうです。その際、隣に立っている石碑は「一基」、地蔵は「一体」と数えることも教えてもらったそうです。さて、身近な動物の数え方から考えてみましょう。犬や猫は「一匹、二匹」、牛や馬は「一頭、二頭」です。人間より小さければ「匹」、大きければ「頭」

です。鳥は「一羽、二羽」、蝶や貴重な虫は「頭」です。魚の場合、秋刀魚のように細長い形のものは「本」、平目のように平面的な魚は「枚」、蛸などは「杯」と数えます。この数え方は物の意味や姿、形を豊かに表現しています。

乗り物の場合、道路を走るものは「台」、線路を走るものは「両」、飛行するものは「機」、水上を走るものは「艇」、エレベーターのように据えられてある乗り物は「基」です。

家具の場合、殆どが「台」ですが、筆筒は「棹」です。助数詞は日本人が生活や文化の中で伝統的に育んできた下位の造語成分です。その捉え方には、日本人の意識の繊細さが込められていることが分かります。

〇七月の言葉

中学時代の古い殻を破って、読書とマルチで新しい自分づくりを日々前進して行きましょう。

〇語彙力チェック

①「人間到（いた）る処青山あり」の「人間」の正しい読み方は次のどれか。

- A にんげん B じんかん
- C にんかん

②「呻吟」の使い方間違っているのは次のどれか。

- A 自作の詩を声高らかに呻吟する
- B 詩作に日夜呻吟している。
- C 病の床で呻吟する。

③「全精神をこめて事にあたる」意の「心血を」との「く」に入る語は次のどれか。

- A 流す B 洗う C 注ぐ D 吸う

④「人口に膾炙（かいしゃ）する」の正しい意味は次のどれか。

- A 人口が減少する。B 人の口に封をする。C 広く世間に知れ渡る。

（解答）①B②A③C④C